

## LIVE BOARD が公益財団法人日本オリンピック委員会と 「TEAM JAPAN オフィシャル DOOH メディアサプライヤー」として契約を締結



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 高木 智広、以下 LIVE BOARD）は、公益財団法人日本オリンピック委員会と「TEAM JAPAN オフィシャル DOOH メディアサプライヤー」として契約を締結しました。

LIVE BOARD はかねてより TEAM JAPAN オフィシャルサポーターとして、パリ 2024 オリンピック日本代表選手団「TEAM JAPAN」の勇姿や活躍を、当社が運営する全国の DOOH ビジョンを通じて配信してまいりました。<sup>※1</sup>今後も当社の運営するビジョンでの放映を通じて生活者にとって価値のある情報を伝え、さらにさまざまなスポーツの普及と推進に尽力してまいります。

※1 [LIVE BOARD が公益財団法人日本オリンピック委員会と「TEAM JAPAN オフィシャルサポーターシップ契約\(DOOHを活用した情報提供サービス\)」を締結（2024年5月22日）](#)

### <契約の概要>

1. 契約プログラム : TEAM JAPAN オフィシャルサポーターシップ DOOH メディアサプライヤー特別プログラム
2. 契約期間 : 2028年12月31日まで
3. 権利活用の対象 : 日本代表選手団「TEAM JAPAN」に関するマーク・呼称権等

\* 以下は日本代表選手団「TEAM JAPAN」参加予定の主な国際総合競技大会

<2026年>

第25回オリンピック冬季競技大会（2026／ミラノ・コルティナ）

第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）

<2028年>

第34回オリンピック競技大会（2028／ロサンゼルス）

4. 領域 : 日本国内



#### ■公益財団法人 日本オリンピック委員会 会長 橋本 聖子氏 コメント

株式会社 LIVE BOARD 様に、引き続き TEAM JAPAN オフィシャルサポーターとしてご支援いただけますことを大変嬉しく思います。

株式会社 LIVE BOARD 様には、これまで屋外・交通 DOOH メディアカテゴリーのパートナーとして、パリ 2024 オリンピックに臨むアスリートの挑戦やスポーツの持つ力を多くの方に届けていただき、TEAM JAPAN の応援機運の醸成に大きく貢献いただきました。

スポーツは、人と人をつなぎ、私たち一人ひとりに“ともに、一歩踏み出す勇気”を与えてくれます。今後も、ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック、そしてその先の未来に向けて、株式会社 LIVE BOARD の皆さま、そしてアスリートとともに、TEAM JAPAN の挑戦を多くの皆さまにお届けし、スポーツを通じたより良い社会づくりに取り組んで参ります。

#### ■株式会社 LIVE BOARD 代表取締役社長 高木 智広 コメント

このたび、LIVE BOARD は公益財団法人日本オリンピック委員会と「TEAM JAPAN オフィシャル DOOH メディアサプライヤー」契約を締結しました。引き続き TEAM JAPAN を応援できることを大変嬉しく思います。LIVE BOARD は TEAM JAPAN の支援をはじめ、2025 年 3 月には MLB 開幕戦のハイライトを運営する DOOH ビジョンを活用して配信を行うなど、スポーツを通して世の中に元気と勇気を与えるメディアを目指してまいりました。今後も TEAM JAPAN の選手たちの熱い想いを全国に発信することで、ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック、ロサンゼルス 2028 オリンピックなどの応援ムードの高まりを引き出せるよう、尽力いたします。

#### ■株式会社 LIVE BOARD

## データドリブンにターゲティングや効果検証を実現するデジタル OOH アドネットワークオペレーター

### Live Board

OOH 領域において国内で初めてインプレッション (VAC) ※<sup>2</sup>に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、"そのとき、その場所で、その広告を"見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった"ヒト"基点による配信を可能にしました。

※<sup>2</sup> LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション (VAC = Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数) を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数 (OTS = Opportunity to See) のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数 (OTC = Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮) を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数 (VAC) を推計しています。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 高木 智広
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
設立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	<a href="https://www.liveboard.co.jp">https://www.liveboard.co.jp</a>

＜本リリースに関するお問合せ先＞  
LIVE BOARD 広報事務局 担当：加藤・鏡  
TEL：090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail：info\_press@liveboard.co.jp